



10月の園だより

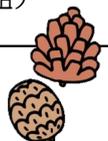
令和6年10月 倉吉東こども園



日	曜	倉 吉 東 こ ど も 園
		今週の音楽♪●ドボルザーク・ユモレスク・スラブ舞曲・4つのロマンティックな小品集
1	火	
2	水	
3	木	絵本貸し出し日 子育て相談 13:15~14:15
4	金	運動会リハーサル(ふじ・すみれ・さくら組)
5	土	
6	日	今週の音楽♪●バッハ・ブランデンブルク協奏曲・アリオソ・2つのバイオリンのための協奏曲
7	月	
8	火	
9	水	
10	木	絵本貸し出し日 子育て相談 13:15~14:15
11	金	
12	土	土曜日お弁当の日
13	日	親子運動会(ふじ・すみれ・さくら組)
14	月	スポーツの日 今週の音楽♪●ヘンデル・水上の音楽より アラホーンパイプ・メヌエット・調子の良い鍛冶屋
15	火	ちびっこ探検隊(ふじ組) 運動あそび・身体測定(すみれ組) 身体測定(ゆり組) 交通安全指導
16	水	運動あそび(さくら組) 身体測定(もも・さくら組) 内科健診13:10~
17	木	保育参加・クラス懇談・会食(ゆり組) 書道教室(ふじ組) 身体測定(たんぼぼ組) 音あそび(すみれ組) 絵本貸し出し日 子育て相談 13:15~14:15
18	金	誕生会 音あそび(ゆり組)
19	土	環境検査
20	日	今週の音楽♪●ベートーヴェン・ロマンス第2番へ長調・エリーゼのために・交響曲「田園」
21	月	避難訓練(火災) 鳥取短期大実習受け入れ(1名 ~11/2)
22	火	保育参加・クラス懇談・会食(ゆり組) 音あそび(もも組) ちびっこ探検隊(すみれ組) 運動あそび・身体測定(ふじ組)
23	水	運動あそび(さくら組) 音あそび(ふじ組)
24	木	保育参加・クラス懇談・会食(さくら組) 書道教室(ふじ組) 絵本貸し出し日 子育て相談 13:15~14:15
25	金	音あそび(たんぼぼ組)
26	土	土曜日お弁当の日
27	日	今週の音楽♪●リスト・愛の夢・ハンガリー狂詩曲
28	月	奉仕作業13:30~15:00 保育料等口座引落とし日 京都橘大実習受け入れ(1名~11/18) 鳥取看護大小児看護実習受け入れ(5名 28・30・31日)
29	火	ちびっこ探検隊(ふじ組) 運動あそび(すみれ組)
30	水	消防署訪問(ふじ・すみれ・さくら組)
31	木	保育参加・クラス懇談・会食(ゆり組) 書道教室(ふじ組) 音あそび(さくら組) 絵本貸し出し日 子育て相談 13:15~14:15 園だより発行



発行日 令和6年9月30日 発行責任者 園長 足達 佐恵子
 倉吉市上井781-1 TEL(0858)26-3436
 E-mail hoikuen@kurayoshi.or.jp HP http://www.kurayoshi.or.jp/



すみれ組

保育参加の様子



九月十日（火）に保育参加・クラス懇談・会食をしました。

保育参加は、『ちびっこ探検隊』を計画していましたが、熱中症警戒アラート発令の為、園内での活動となりました。お部屋で、お家の方に手伝っていただき、いつもより少し高度な工作『ゴムを動力にした動く工作』に挑戦しました。「ここはどうする?」「もう少し長くする?」等と相談しながら作り進めている姿がたくさん見られ、子ども達も嬉しそうでした。

ホールでは、子ども達が大好きなイスとりゲームやフープリレーをしました。勝ち残りのイス取りゲームを楽しんでから、皆で協力して皆が座れるイス取りゲームを、「ここ、いいよ」と自分の膝に座っていいよと誘ってあげたり、「もう、おもすぎ」と一つのイスに六人、八人と座っていたり、大盛り上がりでした!フープリレーでは、お家の方との対決も、子ども達の様子を見ながら、加減しながら走られたお家の方からは、子ども達思いの優しさが伝わってきました。

懇談では、今の子ども達の様子や、大盛況だったお店屋さん『イオンホーテ』に向けての取り組みの様子、園での人権保育の取り組みについてお話させていただき、絵本『どうせどうせ』というボクがそれをいわなくなった理由』を読ませていただきました。小グループに分かれての意見交換の場では、お家での様子や意識して関わっておられる事、子どもの自尊心、自己肯定感を育むためには、悩んでおられる事、子ども達の素敵な姿など、たくさんのお話が聞かれました。笑い声が絶えず、時には真剣に、どのグループからも、子ども達の事を大切に思う気持ちが溢れており、その思いを皆で共有し合おう、とても良い機会となったのではないかと思います。



何でも良いから、成功した体験や誰かに認められた経験がある事でその人の自信や、人格形成に繋がっているなあと考えながら、お話を聞かせていただきました。他人を大切にするにはまず、自分自身を大切にできていないと難しいと思うので、子どもたちとの関わり方を改めて考えていきたいと思いました。

「自己肯定感」というテーマで他の保護者さんと話す中で、日々の中で、親自身もぼかぼか言葉をたくさん使って、子どもが前向きになれるやりとりをしていくことが大切だと感じました。これから色々な壁にぶち当たったり、たくさんの方にチャレンジしたりしながら成長していくと思うので、今のわが子をしっかりと見守りながら、自信や「自分のことを好き」と思える気持ちを育てていきたいと思いました。

人権・同和保育についていつも懇談時に短時間でわかりやすく伝えていただきありがとうございます。給食ではいつも野菜をおいしく調理していただき本当にありがとうございます。「苦手な野菜食べましたよー」といつも教えてくださいますが、本当にもりもり食べて、「おかわりしたい」というほどで驚きました。同じように作っているつもりですがお友達と楽しく食べるのも楽しいようで助かっています。



毎年年長さんがしていたお店屋さんを今年は年中がやるんだなあ...としか思っていませんでしたが、先生から頑張った子供たちの話を聞いて、お店屋さんを楽しみにしていた〇〇のことも思い出し、できて当たり前だったのではなく子供たちそれぞれが考えてより良いお店屋さんにしていただくと感動しました。

「いおんほーて」の名前の由来のお話を聞き少し泣いてしまいました。相手を想い、歩みより、ゆずりあいながらも自分の想いにも素直に向き合い、その結果の「いおんほーて」とても良い名前です!!これからもこうして、自分も相手も大切にできる人に成長し続けてほしいと思いました。そして自分と違うから、人と違うから、みんなと違うからと違う事ばかりにとらわれず、みんな誰かの大切な人で考え方が違って、みんな同じ大切な命、一人一つの大切な命だという事を学んでほしいです。

日頃からあいさつやお礼の言葉を言うようにこどもに伝えています。なので、こどもががんばったことなどは誉めたりするように気をつけていることが、こどもの自己肯定感につながっていると嬉しいなと思いました。



探検隊に行けないのは残念でしたが、園内での活動を近くで見て、一緒に遊んであげて良かったです。兄弟がいると1対1で対応してあげる事が難しく、親子で工作が出来たのはよかったと思います。懇談では、園長先生のお話の通り、幼少期は自然としっかりふれあって、心の安定を大切にしたいと思っています。子育てでの悩みなどを、保護者さんと普段話す事は少ないので同じような悩みを聞けると、みんな悩むよね、と安心します。

話を聞いて、私は子どもに対して、ほめる事より注意する事が多くなってきてしまっているなと思いました。「だめ！」と否定する言葉を使うより、子どもに「なぜしてしまったのか？どうしたかったのか？」子どもの話を聞いてあげて、良かった所はたくさんほめて子どもの自己肯定感を大事にしてあげたいなと思いました。

うちの子は苦手なことや、できなさそうなことには、全くしよとしないという姿があります。得意なことに対しては「見て！できるよ！」と自信を持って見せてくれるので、自尊心を高めることで「失敗してもいいんだ」「もう一回やってみよう！」と思えるようになってほしいなと思いました。子どもとの日々の関わりの中で、頑張る姿を十分に認め、しっかりと言葉で伝えていくことを意識していこうと思います。

昔から「みんなちがって、みんないい」金子みすゞさんの言葉がありますが子ども達を見て一層思います。今の年齢では、難しいかもしれませんが、少しずつ、それぞれの個性を理解し、尊重すると同時に、少しずつ周囲に目配りができてくれたらいいなと思います。

グループトークの時に、登園時には行きたがらず、降園時には帰りがたらない事に困っている…と話した時に、他の保護者さんが、「帰りがたらないのは、園での生活が楽しいんだな、と思ってほっとする」と言われていて、なるほどそういう受けとり方があるんだ！と、たしかにポジティブな面もあるなと気づかせてもらうことができた。時間に追われる毎日で、きっとまたやきもきする場面も多くなるだろうけど、「ほっとする」と言われていた保護者さんのお話を思い出したいなと思いました。



人権、同和問題は一生ある話だと思います。私の子どもの頃は、同和地区の話。今の時代はジェンダーレスなどもっと身近な話になっていると思います。(略)言わないとわかってもらえない部分があれば、言えばまた知って差別…どうやったらいいのか…みんなが納得出来る答えてないように思います。みんなが同じ考えや気持ちならいいですが、そんな事はないですし…。

絵本を読んでいただいて、自分のことを好きになる・認めるということは、周りの人から好いてもらう、認めてもらうということが必要であることを再認識しました。親として子どもの事は大好きではありますが、どうしても叱ってしまうことも多々あり、子どもの自己肯定感を低くしてしまっているのではないかと常々心配していました。そのままでもいいと認めてあげたいのですが、直すことばかり目がいってしまっていたなと反省しました。今回の懇談を機に子どもとの関わり方や、自己肯定感の育て方について、見直していきたいと思います。



「自己肯定感」日常で子どもに注意する時に、つい「どうせ」という言葉を使ってしまっているな、子どもの話を聞くと時の表情、聞く態度ってどうなのだろうと、今回の人権、同和保育での絵本を聞いてふりかえりました。純粋な子どもの心をもっと大事に考えて、注意したり、関わっていきなさいなと思いました。

子どもにたくさんいい言葉をかけることを心がけようと思いました。家でチクチク言葉つかわないで！それチクチク言葉だよ！フワフワ言葉つかってよ！と子どもから言われてしまうこともあり、この園で子どもは子どもなりに優しい言葉、刺さる言葉を判別できていると感じています。



探検隊に行くことが出来なかったのは少し残念でしたが、日頃の様子を知る事ができたのでとても良かったです。前日から保育参加をモチベーションに元気に登園する姿があったので本人もとても楽しみにしていたんだと思います。家では一対一の時間をとるのが難しいので貴重な時間となりました。お友だちの家庭での様子など親同士の話も参考になりました。



人権・同和保育についての話を聞いて周りの人々の気づかいや励ましの声などの行動が、殻を被った人の心を動かした。他者からの温かい言葉や関心が人を変える大きな力を持つことを教えてくれている。殻を被った人は殻を外していく変化の中で自分自身に対しても勇気を持って周りに自分を開くことの大切さを知った。



もも組

保育参加の様子



九月三日(火)、もも組の保育参加、クラス懇談、会食を実施しました。保護者の方々に、毎日大切にしているわらべ歌、午前のおやつ、排泄や着脱、食事を子どもたちと一緒に体験していただきました。全家庭へ参加いただき、園での遊びや生活場面を見ていただく中で子どもたちの成長した部分を一緒に共有することができ、とても嬉しく思います。

わらべ歌遊びは、この夏たくさん楽しんだ『にゅーめんそーめん』を保護者のかたと一緒に楽しみました。

遊びでは、カラーという大型遊具や、感触マット、小麦粉粘土をしました。好きな遊びコーナーへ行き、力強く這い這いで斜面の登り降りをしたり、色々な素材のマットに手足で触れて感触を確かめたり、粘土を握ったりつまんだりたくさん身体を動かしたり、指先を上手に使ったりして楽しんでいました子どもたち。お母さんたちと一緒に楽しむことができ、子どもたちも笑顔いっぱいでした。

排泄・着脱場面では、少しずつ自分でしてみようとする姿や、様子を見ながらオマルへの誘い掛けをしていること、また、おやつや食事場面では、つまんで食べる姿や、スプーンに興味が出てきて自分から食べてみようとする姿、『もぐもぐ』と噛んで食べる姿、すすり飲みをする姿などを見ていただきました。生活場面を通して、園から大切にしている関わりを、子どもたちの姿と合わせてお伝えさせていただきました。

懇談では、0歳児は特定の大人の愛情と深い関わりが信頼関係の形成に重要になってくるというお話をさせていただきました。本園での担当制の大切さ、そして担当制を通して安心できる保育者や環境の下、遊びや生活を通して過ごす中で見られる子どもたちの姿についてお話しさせていただきました。また、今年度の本園が重点目標として掲げている『言葉』について、クラスの具体的な取り組みとして『わらべ歌』を取り入れています。取り組みの経過として、同じわらべ歌を繰り返していく中で子どもたちの姿の変化について写真を用いながらお伝えさせていただきました。その後、保護者さんに保育参加を通しての感想や現在感じて

おられることや困っておられること等を意見交換していただき、気になる物を口に入れてしまうことや、食事時、口には舌むがペーッと出してしまうことが多い等の話題が出ました。各家庭での兄弟の方の時はどんな様子だったのか、どんな関わりをしていたのか等、意見交換を通して共感する部分や参考になる部分、こうしてみようかな等と前向きに考えることができる良い時間になったかなと思います。

人権保育については、人権絵本『ねえねえきいてよ』を読ませてもらいました。誰かに「見てもらいたい」「聞いてもらいたい」という気持ちは、子どもだけでなく大人も同じです。日々の生活の中や子どもたちとのかけがえのない時間の中で、時には考えたり、考えが大きく膨らんでくることもあるかと思えます。抱え込み過ぎずに、悩みや子どもさんの成長など、園と共有していきたいながら、一緒に考えたり喜び合ったりすることができたら嬉しいです。



子どもは今日の出来事や、楽しかった事、悲しかった事を親に伝えたい!の...親はそっぽを向いて聞かない、そういう姿を親は見せてはいけない。子どもと向き合い、自分自身と向き合い、一緒になって成長していかないといけないと思う。子どもは親を見て成長します。聞いてあげる、反応してあげる子どもの喜ぶ顔を想像して接してあげましょう!



同和教育についての話や最後に先生が読んで下さった本を聞いてみて、日々の生活に追われていて、立ち止まって考える事ができていなかった事に改めて気がつきました。子ども達の成長を見れるのは今だけなので1日1日を大事に過ごせたらいいなと思いました。

「ねえねえきいてよ...」今や何人もの我が子達の「なあ～、お母さ～ん」を聞く毎日。忙しさにはおわれませんが、上の子はもう中学生。“お母さん お母さん”とよって来てくれる事がうれしく、大切な時間です。〇〇ちゃんの「ねえ、ねえ、きいてよ」を、たくさんの兄弟、家族がしっかり受け止めてくれています。あの頃あの子達に、自分なりにですが、しっかり向き合っていて良かったと思っています。

十月の保育のすすめ方

【ふじ組】（五歳児）

《生活》

・手洗い、うがいをすすんで行い、風邪を予防する

《食育》

○野菜の皮むきをする。

○さつまいもを収穫する。

《文字・数あそび》

○ひらがなカードを読む。

・言葉あつめやしりとりをする。

・ひらがなカードを使って、二〜三文字の単語を作る。

○鉛筆で文字を書いたり、迷路をする。

○数字を読む。

・出席人数や欠席人数を教える。

《運動あそび》

○竹馬に乗る。

・バランスをとりながら、自分で進む。

・段差を越えながら進む。

○縄跳び（短縄）

・連続して前跳びをする。

・駆け足跳びをする。

○ホップング

・自分でバランスをとりながら乗る

○鉄棒

・逆上がりをする

《ちびっこ探検隊》

・打吹山や南谷公園にいる生き物を観察したり、木の実の種類を知る。

・秋の鳴く虫の種類を知り、観察する。

・秋の草花の観察をする。

《季節の歌》

・やきいもグーチャーパー
・山の音楽家

【すみれ組】（四歳児）

《生活》

・気温や運動量に応じて、休息や衣服調節をする大切さに
気付き、行動する

《食育》

○食べ物に興味をもつ

・さつまいもを収穫する

・野菜の皮むきをする

・食材の栄養を知り、自分の体に興味をもつ

《文字・数あそび》

○ひらがなカードを読む

・言葉あつめをする。

・自分の名前の文字に興味を持つ

・ひらがなカードを使ったカルタをする

○数字を読む。

・数字の歌をうたい、形に興味を持つ。

・数を数える。

《運動あそび》

○鉄棒

・前回り、足抜き回り、尻上がり

○長縄

・大波小波

・回っている縄を続けて跳ぶ

○体を動かすあそび

・リズムに合わせて体を動かす。

《ちびっこ探検隊》

・打吹山にいる生き物や自然物を見つけ観察する

・どんぐり・しいの実などの木の実の種類を知る。

・バッタ・コオロギなどの秋の虫の種類を知る。

《季節の歌》

・どんぐりころころ

・やきいもグーチャーパー

【ゆめ組】（三歳児）

《生活》

・衣服が汚れたら自分で着替える

・汚れ物の始末をする。

《食育》

○食べ物に興味を持つ

・赤黄緑の食材を知る

《言葉》

○ひらがなカードであそぶ

・しりとりあそび

《運動あそび》

○短距離走

・変則的な姿勢からの短距離走

・いろいろな動作と組み合わせられた短距離走

○長縄

・小波を走りながら跳び越す

○マット

・補助前転

・横転

○ギャロップをする

○鉄棒

・補助されながら腕を伸ばして鉄棒に乗る

《戸外あそび》

○簡単なルールのあるあそびをする

・転がしドッジボール

○バッタ・コオロギなどを観察し、図鑑で見る。

《室内遊び》

○ごっこあそびをする。

・買い物ごっこなど

・ごっこあそびに使う物を作る

《季節の歌》

・まつぼっくり・どんぐりころころ

・まつぼっくり・どんぐりころころ



ゆり組 (二歳児)

- ・戸外で運動あそびを楽しみ、体を十分に動かす。
- ・戸外であそんだ後は、丁寧に手洗い・うがいをします。

《食育》

・栗のイガを見たり触れたりする

《戸外あそび》

○散歩に行く。

・遠出の散歩をする。(石碑・消防署等)

・草花・落ち葉・木の実などを摘んだり拾ったりする。

・トンボ・バッタ・コオロギなどを見たり触れたりする。

○砂場であそぶ。

・草花・木の実・葉っぱなどでやりとりしながら「ままごと」あそびを楽しむ。

○園庭の大型遊具であそぶ。(滑り台・鉄棒等)

○河川敷であそぶ。

・ボールあそび。

《室内あそび》

○ホールであそぶ。

・跳び箱・マット・平均台などを組み合わせて運動あそびをする。

○ごっこあそびをする。

(買い物ごっこ・お掃除ごっこ・お化粧ごっこなど)

○お絵描きをする。

・クレヨンで自由画を描く

○わらべうたあそび

「おてらのおしよさん」

「あずきちよまめちよ」

○絵本を見る。

「えんそくバス」

「よーい、どん！」



たんぽぽ組 (二歳児)

- ・嫌いな物でも少しずつ食べる。
- ・歩く・走る・登る・すべるなど全身を動かしてあそぶ。

《戸外あそび》

○散歩に行く

・バッタ・コオロギ・とんぼなどを見たり触れたりする。

・土手すべりをする。

・友だちと手をつないで歩く。

○砂場であそぶ

・まつぼっくりや落ち葉など季節の植物を使って「ままごと」をする。

《室内あそび》

○ホールであそぶ。

・平均台の上を歩く。

・滑り台を滑ってあそぶ。

・ボールを使ってあそぶ。

・鉄棒を握ってぶら下がる

○ごっこあそびをする。

・「ままごと」お風呂ごっこ、お弁当ごっこ、郵便屋さんごっこ

○わらべうたあそび

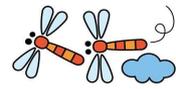
「にじももごもも」

「どんぐりころちゃん」

○絵本を見る。

「トーいどん」

「きつみのおいも」



もも組 (0歳児)

《戸外あそび》

○一歳児

・散歩に行く。

(コスモス、トンボを見る。落ち葉に触れる。)

・第二園庭の遊具で遊んだり、ボール遊びをする

・砂場遊びをする

《室内あそび》

・音あそびをする

(フレームドラム、薄布、シンバル)

○一歳児

・跳び箱の山を登り降りする。

・保育者と一緒に木製玩具であそぶ。

(トレインカースロープ・パズルボックス)

・お絵描きをする。

○わらべうたあそび

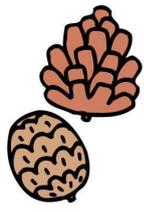
「どんぐりころちゃん」

「とんぼ」

○絵本を見る。

「くだもの」

「どんぐりころちゃん」





給食室からこんにちは

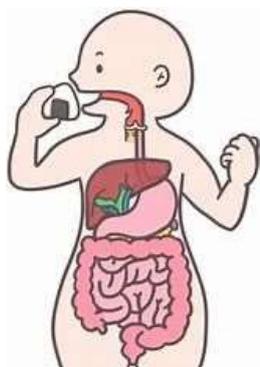


まだまだ気温の高い日が続き、秋の風が待ち遠しい毎日です。子どもたちは夏の活動のおかげもあり、食欲増進中！毎日の給食やおやつ時間はおかわりの声がよく聞かれるようになりました！食欲の秋到来です！！



食育目標～食べ終わるまで座って食べましょう～

『どうして座って食べないといけないのかな？』と子どもたちと考えていきました。普段の食事の時間に立って食べたり、寝転がって食べることはしていないよね～と話すと「だって食べる時は座らんといけんもん」と返ってきました。食事のマナーとして“座って食べる”ことはしっかりと覚えている子どもたち。マナーも大事だけど、“食べたものを安全に体の中を通すため”に座って食べないといけないことを伝えていきました。



体の仕組みのイラストを用いて、食べたものがうちになるまでの動きを話していきました。口から入った食べ物は食道を通って胃に運ばれ、腸で栄養をもらって血や筋肉などになっていくこと、要らなくなった栄養は長～い腸をグネグネ進みながらうちになっていく様子を伝えました。子どもたちはイラストを見ながら手で自分の体のどこら辺に胃や腸があるのかをたどりながら熱心に聞いてくれました。

食事中に立ち歩いたり、横や後ろを向いてしまうと、まっすぐ体の中を通れなくなり、途中で詰まったりしてしまう事を伝えると、『こうやって座って食べると胃袋に運ばれんよ！』と座り方はこうしたらいいよとつぶやく様子がありました。

正しい座り方は【ぐー・ぴた・ぴん！】

机との距離はグー一つ分
足の裏がしっかり床につくように
背筋は腰からしっかり伸ばそう



給食の時間に立つのはどんな時？

トイレに行きたい時
箸やフォークを取り換える時
こぼれた時布巾を取りに行くとき



子どもたちは日々の体験を通してできることが増えていきます。少しずつ我慢が出来るようになったり、これは後でもできることかな？と優先順位を考えて行動できるようにもなっていきます。食事前の排泄習慣が定着したり食事中に行きたくなくても食べ終わるまで我慢できるようになります。箸やフォークを落とさず食べる、食べこぼさないよう両手を使って食べるなど一つ一つ身につけていきます。給食の場面でも食べ終わるまで座って食べられる声掛けをしながら関わっています。

虹のかけはし



苦情・ご意見・ご要望にお答えして

園長 足達 佐恵子

『暑さ寒さも彼岸まで』といわれますが、彼岸の後朝夕の気温がグッと下がり、ようやく夏の暑さから開放されたような気がしています。

二五年間は、新型コロナウイルス感染症に振り回され、当たり前前の日常がどんなに大切かをよく理解していたと思いますが、今度は、気候変動に振り回され『熱中症警戒アラート発令』が当たり前となり、当たり前前に活動できていた遊びがほとんどできなかつたこの夏。

暑さ指数を気にしないで、戸外に出かけられることが、子ども達や保育者にとり何より嬉しい気持ちでいっぱいです。

先日のすみれ組の保育参加では、久しぶりに打吹山探検を計画していましたが、残念ながら熱中症警戒アラート発令の為室内での活動となり、保護者の皆様も残念がっておられました。

そのクラス懇談でも少しだけお話しさせていただきましたが、自然環境の中での活動で得られるものとして

●自然環境の中での活動の良さとは

①感覚機能が鍛えられる

『五感(視覚・聴覚・触覚・味覚・嗅覚)は、自然環境がもたらす感覚刺激によって鍛えられます。そして、様々な感情や感覚を得て自分を理解する事が出来るようになっていきます』

②必要な身体機能が身につく

自然遊びの中で身体が鍛えられ、体幹が強くなったり、バランス感覚が磨かれます(でこぼこ道・山登り・木登り・水遊びなど)

③問題解決能力が身につく

さまざまな自然現象(急な雨・風が強い・凍えるような寒さなど)に、自分でどうすれば良いか考え答えを見つける力をつけることができるようになっていきます。

④発想力・創造力が身につく

自然にある物は、子どものイメージ次第で何にでも変化をします(草花でごちそう ドングリがお金など々)遊びが豊かになり表現力が身につきます

○大人は安全面を考えながらも、自分で挑戦する姿を守る事が大事だと言われています。小さな怪我を経験する事で、どう動けば大きな怪我をしないか考えるようになります。

大人は、手出し口出しを出来るだけ控え、挑戦する気持ちを後押し出来たらいいですね。

園だけでは、なかなか経験できないこともありますので、この機会にぜひご家族で色々な体験を楽しんで下さい。



●お弁当に入れるものに気をつけて

涼しくなり活動が活発になると、食欲の秋

園での土曜日の食事提供が月二回となり、お弁当持参にご協力いただき感謝申し上げます。

この暑い夏の期間、お弁当の管理には気を使いましたが、何とか乗り切る事が出来ました。

子ども達は、手作り弁当を喜び、お昼を今か今かと待つ姿も見られています。

そんな中少し気になることが有りました。

お弁当の中味に、プチトマトやデザートにぶどうやゼリー・リングゴなど、園で提供する際には誤嚥が起きないよう半分に切ったり、提供していない食材が入っていることでした。

今のところ事故もなく安心してはいますが、今一度確認をしていただき配慮をお願いします。

★以下のもの、または類似の形状のものは、お弁当に入れないでください。

- ・丸のままのミニトマト
- ・丸のままの大きなぶどう (例：巨峰)
- ・丸のままのウズラの卵
- ・ひと口サイズのカップゼリー
- ・丸いひと口サイズのチーズやソーセージ

いずれも、子どもの窒息死が起きており、給食では出していないです。



★プラスチックのピックを使わないでください。口に入れる、他の子どもをつつく等の危険があります。

★水筒には、水またはお茶を入れて下さい。



★キャラクター弁当は、季節にかかわらず、食中毒のリスクを高めるといわれています。



三歳以上児クラスが運動会に向けての活動が多くなります。朝食を食べていないと体調を崩しますので、忙しい朝ですが、しっかりと食べて登園させて下さい。

このコーナーへのご意見・感想などありましたら、ノートや口頭・意見箱でもお受けしています。



お知らせ



◎ 内科健診

《日 時》十月十六日(水)午後二時十分～
 《対 象》全園児
 《園 医》まつだ小児科医院 松田 隆先生



※欠席等で受診できなかった場合は、個別に受診をお願いいたします。
 ※ご来園の際は、お名前を記入したお名前札を必ずお持ちください。

◎ 親子運動会(ふじ・すみれ・たんぽぽ組)

《日 時》十月十三日(日)午前九時～十二時
 《場 所》倉吉東よしも園河川敷
 《雨天時・曇り指数》二十八度以上…

河北中学校体育館



※詳細は、配布して頂くお便りをご覧ください。

※熱中症対策のため、ゆり・たんぽぽ・もも組の参加競技はありません。未就園児の自由参加もありません。

小学生の参加競技はありません。

◎ 保育参加・クリスマス懇談・会食(ゆり・たんぽぽ・たんぽぽ組)

●ゆり組
十月十七日(木)・二十一日(火)・三十一日(木)
 ●たんぽぽ組
十月二十四日(木)
 ※詳細につきましては、すべて配布しております文書をご覧ください。

●たんぽぽ組

十一月十一日(火)・十二日(水)・十四日(木)
 ※詳細につきましては、後日文書を配布します。

◎ 奉仕作業の案内

《日 時》十月二十八日(月) 十三時半～十五時
 十一月七日(木) 十三時半～十五時

《内 容》園内外清掃及び園周辺の草取り

※この日にお願する保護者の方には事前にお知らせいたします。
 ※お申し込みのうえにご参加をお願いします。



◎ 勤労感謝の日にちなむでの訪問(はんだ・さう・きりんルーム)

《日 時》十月三十日(水)

※消防署へ行きます。※九時までに登園してください。
 ※お家の花がある方は持ってきてください。

◎ 行事の中止(ふじ・すみれ・たんぽぽ組)

十月一日(火)～十日(木)の間の

【探検隊・運動あそび・書道教室】は、中止します。

◎ 共同募金

十月一日より、赤い羽根共同募金が始まります。
 共同募金のチラシ・説明文書・募金用封筒(中に赤い羽根を入れています)を、園便りと共に配布しております。皆様のご協力をお願いします。



◎ 親子遠足(すみれ組)

●すみれ組
 《日 時》十一月一日(金)
 《場 所》ハワイ夢広場



※詳細につきましては、すべて配布しております文書をご覧ください。

◎ 保護者会費の後期分の集金のお知らせ

十月二十八日(日)の保護者会費抽金等口座引落しにより、保護者会費後期分の集金をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

◎ お礼



★今年も全国私立保育園連盟よりの署名依頼にご協力いただきありがとうございました。

また、資金力アップにつきましては、保護者会費よりの、〇〇〇円一括納入ありがとうございました。

この機会にカンパにつきましては、保育の質を高めるための活動に使われます。

10月の給食こんだて

	月（7日）	火（1日・8日）	水（2日・9日）
昼食	ごはん 鶏肉の照り焼き 春雨サラダ じゃが芋ののり塩和え かきたま汁	ごはん 鮭のマヨドレ焼き きゃべつのごま和え 切干大根の煮物 きのこのみそ汁	ごはん 豚肉と大豆のケチャップ炒め ごぼうサラダ 青菜とちくわの炒め煮 豆腐のすまし汁
午後のおやつ	ヨーグルト きな粉トースト	ヨーグルト ソフトクッキー	ヨーグルト マシュマロおこし
	木（3日・10日）	金（11日）	土（5日・19日）
昼食	ごはん チキンカツ 白菜のおかか和え レンコンとさつま芋の甘辛炒め 大根のみそ汁	ごはん 牛肉と舞茸のカレー炒め 大根の酢の物 かぼちゃの甘煮 なめこのすまし汁	【第1・3土曜日】 コッペパン 白菜と鶏肉の豆乳スープ バナナ
午後のおやつ	お茶 鶏肉としそのおにぎり	ヨーグルト さつま芋蒸しケーキ	ヨーグルト せんべい

	月（21日・28日）	火（15日・22日・29日）	水（16日・23日・30日）
昼食	ごはん 赤魚のつけ焼き 白菜とひじきのサラダ 大根の煮物 さつま芋のみそ汁	ごはん いわしフライ きゃべつとわかめのナムル ひじきと大豆の煮物 もやしとあさりのすまし汁	ごはん 鶏肉のカレー風味焼き 納豆和え 白菜とちくわの煮物 じゃが芋のみそ汁
午後のおやつ	ヨーグルト バナナマフィン	ヨーグルト ピザ風春巻き	ヨーグルト ジャムサンドイッチ
	木（17日・24日・31日）	金（25日）	土（12日・26日）
昼食	ごはん 鯖の塩焼き 小松菜のごまマヨサラダ おからの炒り煮 きのこと白ネギのすまし汁	ごはん ごぼうと豚肉の炒め物 もやしの中華和え ジャーマンポテト 白菜とえのきのみそ汁	【第2・4土曜日】 お弁当
午後のおやつ	お茶 ゆかりおにぎり	ヨーグルト はちみつレモンケーキ	牛乳 せんべい

行事	4日（金）運動会リハーサル	18日（金）誕生会	
昼食	親子どんぶり きゃべつとツナのサラダ 果物（オレンジ）	ちゃんぽんめん 鶏肉の甘酢炒め 塩昆布サラダ 果物（梨）	
午後のおやつ	ヨーグルト さつま芋蒸しケーキ	ミルクティー スイートポテトパイ	

※月～土曜日の午前中のおやつはヨーグルトのみになります。

※土曜日の午前中のおやつは牛乳とせんべいになります。